

別添 1

令和8年度クリエイティブ産業振興のための
Web サイト運用・保守及びデザインスクール実施業務委託仕様書

佐賀県

1 事業名

令和8年度クリエイティブ産業振興のための Web サイト運用・保守及びデザインスクール
実施業務

2 事業の趣旨

事業環境が急速に変化する中、事業者が持続的に発展していくためには、ブランド力の向上
やイノベーション創出による競争力強化が必要である。

佐賀県では、クリエイターが持つ創造性を生かした「表現力」や「課題解決力」を活用し、県
内事業者の課題解決や付加価値向上に取り組むことで、競争力強化を図ることとしている。

これまで継続してきた学びの機会や県内クリエイターとの接点創出を一過性に終わらせず、
協業や事業成果の創出につながる仕組みへと発展させるため、Web サイトを活用した情報発信の
維持・強化と併せて、より実践的な学びの機会提供に取り組む。

3 委託業務

- (1) 県内クリエイターの認知度向上及び情報発信のための Web サイト運用・保守業務
 - (2) クリエイティブ利活用促進のための実践型デザインスクール実施業務
- ※ (1)(2)については、相乗効果が得られるように業務設計を行うこと。

4 業務内容

- (1) 県内クリエイターの認知度向上及び情報発信のための Web サイト運用・保守業務

県が制作した Web サイト「SAGA CREATIVE HUB」<https://sagacreativehub.pref.saga.lg.jp/>
の引継ぎに必要な措置等を適切に実施し、Web サイトの運用・保守を行うこと。

① コンテンツ制作・情報発信

ア 県内クリエイター情報の掲載・更新

- ・県内クリエイター（以下、クリエイターという。）個別紹介ページを整備する（写真、活動分野、プロフィール、ポートフォリオ、活動エリア等）。
- ・令和8年度の追加件数は5件以上とする。
- ・適宜、県内クリエイターに働きかけるとともに、クリエイターからの新規登録申し込みに対しても、登録に向けて必要な情報を徴取すること。
- ・掲載情報はヒアリングフォーム等により標準化し、見やすい構成とする。
- ・掲載するクリエイターは県と協議のうえ選定する。

〈掲載対象クリエイター要件〉

- ・県内に主要拠点（事務所または制作拠点）があること
- ・クリエイターとしての活動実績が1年以上あること
- ・企業・団体・自治体等の課題解決・付加価値向上に貢献した実績を有すること
- ・対象分野：プロダクトデザイン、グラフィックデザイン、Web制作、映像制作、またはそれに準ずるクリエイティブ分野

イ インタビュー記事・協業事例紹介記事の作成

- ・令和8年度の追加件数は5件以上とする。
- ・取材を適切に実施し、読者にとってわかりやすく、協業を後押しする内容とする。
- ・事例の選定は県と協議のうえ決定すること。

ウ 本スクールとの接続性強化（アーカイブ・SNS等）

- ・スクールおよび関連イベントのダイジェスト（実施レポート等）を作成・公開し、事業成果を体系的に整理したアーカイブとして蓄積するとともに、今後の参加促進につなげること。
- ・WebサイトとSNSとの相互誘導を設計し、適切なキーワード設定や検索対策等により検索流入を最適化すること。

エ その他のコンテンツ（お知らせ等）

- ・利用規約、サイトマップ、プライバシーポリシー等を整備する。
- ・お知らせページでは外部リンクおよび画像の挿入が可能な構成とする。

② Webサイトの構成及びシステム

仕様書「別紙」に基づくこと。

(2) クリエイティブ利活用促進のための実践型デザインスクール実施業務

令和8年度を「協業促進フェーズ」と位置づけ、令和6年度以降の取り組みを通じた学びの場、クリエイターとの接点創出から、一歩進んだ実装・事業化へとつなげるため、より実践的なデザインスクール（ワークショップや交流会を含む。以下、スクールという。）を企画し、実施すること。実施にあたっては、以下の①から③までを満たすこと。

① スクールの趣旨

- ・「意匠や形」といった狭義の「デザイン」にとどまらず、企業の課題解決・付加価値向上としての広義の「デザイン」を理解する場とすること。
- ・事業者のみならず、クリエイター、商工関係団体、金融機関等の支援機関（以下、支援機関という。）にも参加を呼びかけること。

・参加者が自社の経営課題等を持ち寄り、クリエイター及び支援機関とともに課題の整理、解決の方向性を探る実践型のワークショップ形式で実施すること。

② スクールの詳細

事業者自身が抱える課題を持ち寄ることを明確に呼び掛けること。

商品開発、販路拡大、ブランド構築、情報発信などの経営上の課題を提示してもらうことで、スクール内でのグループディスカッションがより実践的・具体的な内容となり、協業促進につながることを狙いとする。

ア 課題の持ち寄り

参加者が自社の抱える課題（商品開発、販路開拓、ブランド構築等）を事前に整理し、提示すること。

イ グループディスカッション

グループは、参加者、クリエイター、支援機関等の構成を基本とする。現状把握、課題の深掘り、解決に向けた方向性の検討を行うこと。

ウ クリエイターによるフィードバック（レクチャーを含む）

グループでの議論内容を踏まえ、参加クリエイターがデザイン思考の観点から課題解決に向けた示唆・助言を行うこと。なお、クリエイターが自社商品のデザイン（パッケージ・チラシ等）を直接制作する場ではなく、あくまで課題解決に向けた“糸口”を見出すためのアドバイスの提供を目的とする。

- ・対象者：事業者、クリエイター、金融機関、商工団体等
- ・実施地域：県内3ヶ所を想定（佐賀市および東部、西部地域）
※公共交通アクセス良好または駐車場確保可能な場所であること。
- ・時間：1回あたり2時間程度。
- ・開催形態：対面を基本とする。
- ・アンケート：参加者等にアンケートを実施し、アンケート内容は事前に県の承認を得ること。

エ スクール参加募集時の対応（課題提供の呼び掛け）

- ・募集、広報媒体には、具体的なデザインを行ってもらう場ではないことを明記すること。
- ・課題の提出方法等については県と協議のうえ決定すること。

③ 交流イベント等の実施

交流イベントや外部専門家を招いた講演等は、協業の機運醸成や成果の共有を目的として

実施すること。

④ その他実施すべき事項

- ・本スクールの名称案の提案
- ・講師の選定及び招へいに係る一式の業務（謝金・旅費の支払いを含む）
- ・本スクールの周知、広報、集客に関する業務一式
- ・参加申込の受付、参加者名簿等の作成・管理
- ・参加者への参加方法の案内、必要な連絡調整
- ・会場、設備、機材等、スクール実施に必要な環境の準備および手配
- ・本スクールの実施（当日の進行、運営、録画、配信等を含む）
- ・実施結果報告書の作成（受講者アンケートの実施および集計を含む）
- ・その他、上記に付随する企画・運営業務全般

5 事業スケジュール（想定）

時期	主な業務
4～3月	協業の機運醸成や成果の共有を目的とした交流イベント等の実施
5～7月	スクール実施
5～2月	Web サイト更新（月1回以上） クリエイター情報・協業事例記事作成 ※計画的かつ定期的に更新すること。
3月	完了報告

6 完了報告等

受託者は、委託業務の履行期間が満了したときは、直ちに業務の実施状況に関する完了報告書及び成果物を県産業政策課に提出し、検査を受けなければならない。

- 業務実績報告書(本スクールに関する写真、アンケート集計含む)
- Web サイト制作に関する成果物
 - ・機能構造図
 - ・Web サイト全体機能関連図
 - ・個別システム単位の機能関連図
 - ・画面一覧
 - ・各種会議、打合せ議事録
- 形式等

書類（紙媒体）は、A4 判縦長横書き両面を原則とする形式で1部提出すること。

7 履行期間

契約締結日から令和9年（2027年）3月31日まで

8 契約保証金

当該契約に係る100分の10以上に相当する額。ただし、佐賀県財務規則第115条第3項に該当する場合は、契約保証金の全部を免除し、または一部を減額して契約を締結する場合がある。

9 委託上限額

4,468,090円（消費税及び地方消費税を含む。）

10 代金の支払い方法

完了払とする。ただし、受託者からの請求があれば委託料の3分の2を限度として前金払いを可能とする。

11 事業実施にあたっての留意事項

- (1) 情報の適正な管理に努めること。
- (2) 受託者は、事業の実施に当たっては、県産業政策課と十分に打合せを行い、承認のうえ行うこと。
- (3) 受託者は、業務実施過程で本仕様書記載の内容に変更の必要が生じた場合は、県産業政策課に協議を申し出ることができる。この場合、県産業政策課は、やむを得ないと判断した場合は、見積決定額の範囲内において仕様の変更に応じる。
- (4) その他、必要に応じて県産業政策課と協議を行うこと。
- (5) 本業務における成果物の著作権及び二次的著作物の著作権（著作権法第21条から第28条に定める全ての権利を含む。）は、受託者が本業務の実施の従前から権利を保有していた等の明確な理由によりあらかじめ提案書にて権利譲渡不可能と示されたもの以外は、全て佐賀県に帰属するものとする。
- (6) 本件サイトの納品前に、アプリケーションおよびプラットフォームの脆弱性診断を行い、問題を解消した上で納品すること。
- (7) 本委託業務を実施するに当たり、第三者（県及び受託者以外の者）が所有する素材を用いる場合は著作権処理等を行うこと。

(別紙)

(1) ② Web サイトの構成及びシステムの詳細について

■ Web サイトの構成について

- ア 何の情報があるか分かりやすく、見やすい構成、デザインであること。
- イ 画像を効果的に使用し、視覚からユーザーの興味を引くよう工夫すること。また、コンテンツに応じて動画も掲載できるようにすること。
- ウ 県内クリエイターが分かりやすく紹介されること。
- エ 県内事業者のデザイン利活用が促進されるようなコンテンツを作成すること。

■ Web サイトの運用について

県の指示に基づいて適切な対応を行うこと。また、既知の脆弱性の監視を行い、新たな脆弱性が確認された際には、県と相談の上、速やかに対応を行うこと。

- ア 運用開始後、コンテンツの更新頻度は月 1 回以上とし、クリエイター及び県からコンテンツ内容の追加、更新依頼があった際は随時対応すること。
- イ Web サイト全体を通じて、閲覧者がストレスを感じることがないように、分かりやすさ、見やすさ、表示速度を確保し、原則 3 クリック程度で欲しい情報が得られるものとする。
- ウ PC やタブレット、スマートフォンなど、多様なデバイスからの閲覧にも最適な表示が可能なマルチデバイス対応を行うこと。その際、見やすさ、操作性及び表示速度を優先したデザインとすること。
- エ サイト及び各カテゴリに SEO 対策（サーチエンジン最適化）を行うこと。
- オ Web サイトのドメインは、原則「pref.saga.lg.jp」のサブドメインを使用すること。なお、下記を条件として運用を管理すること。
 - ・ Web サイトの廃止や URL 変更に伴い使用していたドメインが不要になった場合は、すぐに放棄せず、当該ドメインを一定期間（5 年以上とすることが望ましい）保持する。
 - ・ Web サイトを移行（URL 変更）した場合は、旧 Web サイトへアクセスがあった際に後継となる Web サイト（後継サイトがない場合は終了を告知したページや団体トップページ等）へ一定期間（目安として 1 年以上）転送を行うことで、旧 Web サイトが検索サイトの検索結果で上位に表示されないようにする。
- カ 対応ブラウザ
Microsoft Edge 最新版、Google Chrome 最新版、Firefox 最新版、Safari 最新版で閲覧した場合、レイアウトやデザインの崩れがないこと。

■ ソフトウェアの保守について

- ア 本システムへの不正侵入、システム停止や障害の発生を予防し、また、障害発生時の影響を最小限に食い止めるため、万全のセキュリティ対策を講じること。
- イ サーバー保守作業において、迅速なセキュリティパッケージのアップデートを行い、システムへの不正な侵入の可能性を未然に防止すること。
- ウ ランサムウェア（金銭を要求する技術的脅威）によって同一ネットワーク上のデータが消失することがないように対策を講じること。
- エ バックアップ
 - 受託者は、バックアップ計画を策定し、バックアップ装置等を用いて導入するシステムの設定情報、データ等のバックアップを行い、データ損失の防止を図ると共に、サービス障害からの迅速な回復を可能とすること。
- オ 第三者によるサーバーへの不正アクセス等により、データ改ざんや消失、漏洩等が生じた場合には、原因を解明し速やかに対策を講じるとともに本県担当者へ報告すること。
- カ Web サイトを構成するソフトウェアに仕様の変更があった場合はバージョンアップの可否判断する。判断の結果バージョンアップ可能と判断した場合は、バージョンアップを行う。このバージョンアップには動作試験も必要とするものとする。
- キ バージョンアップしたソフトウェアが動作するシステム環境を整え、県に報告をするものとする。またバージョンアップ不能と判断した場合にはその旨を県に報告する。
- ク ランサムウェア（金銭を要求する技術的脅威）によって、再作成できない重要なバックアップデータが消失するリスクが無いかわかり評価を行い、必要であれば対策を講じること。

■ システムの詳細について

◎ 委託対象システム構成

ア ハードウェア

Web サーバー1台（レンタルサーバー可。）

推奨 ・ PHP: バージョン 7.4 以上

・ データベース: MySQL バージョン 5.5 以上

・ HTTPS: サポートされていること

イ ソフトウェア

Wordpress…バージョン 6.7.1

ウ 使用プラグイン

以下プラグインは Wordpress にてサイトを構成するにあたり使用。

・ Advanced Custom Fields…バージョン 6.3.11

・ Advanced Editor Tools…バージョン 5.9.2

・ All in One SEO…バージョン 4.7.9

・ All-in-One WP Migration…バージョン 7.87

- ・ Contact Form 7…バージョン 6.0.1 別途 reCAPTCHA を設定
- ・ Duplicate Page…バージョン 4.5.4
- ・ FV Top Level Categories…バージョン 1.9.1
- ・ Intuitive Custom Post Order…バージョン 3.1.5.1
- ・ Limit Login Attempts…バージョン 1.7.2
- ・ Login rebuilder…バージョン 2.8.6
- ・ Prime Strategy Bread Crumb…バージョン 1.0.6
- ・ Prime Strategy Page Navi…バージョン 1.0.3
- ・ PS Auto Sitemap…バージョン 1.1.9

エ ネットワーク

インターネット経由でサーバーへのアクセスを可能とすること。

Wordpress へのログインは専用のユーザーID、ユーザーPW、メールアドレスを必須とする。

◎ サイト構成

ア ユーザーインターフェース

- ・ フロントエンド（サイト訪問者が見る部分）
- ・ 管理画面（ダッシュボード）

イ コンテンツ管理（管理画面内）

- ・ 投稿…お知らせの配信
- ・ 固定ページ…トップページ及び概要などの紹介ページ
- ・ クリエイター…クリエイター紹介ページ
- ・ 協業事例…協業事例紹介ページ
- ・ 画像の管理…画像やファイルの管理ページ
- ・ メニュー管理…サイトのデザイン設計にまつわるカテゴリ
php、css、javascript などを用いてデザインの設定が可能

ウ 記事アーカイブ

投稿・クリエイター・協業事例はアーカイブ機能により記事公開後、トップページや一覧（アーカイブ）ページなどに自動で連動可能。

エ 個別システム（プラグイン）の内容

- ・ Advanced Custom Fields
- …入力エリアを作成し簡易的な入力ができるようにカスタマイズ
- ・ Advanced Editor Tools
- …エディターの拡張・強化
- ・ All in One SEO
- …SEO 機能利用拡張
- ・ All-in-One WP Migration

- …サイトバックアップ
 - ・ Contact Form 7
- …お問い合わせフォームの作成
 - ・ Duplicate Page
- …記事の複製拡張
 - ・ FV Top Level Categories
- …各カテゴリの表示レベルの設定
 - ・ Intuitive Custom Post Order
- …記事の複製拡張
 - ・ Limit Login Attempts
- …サイト管理画面へのログイン制限設定

◎ 非機能要件

ア 信頼性要件

- ・ 受託者は、本システムの運用に当たり、計画的な停止時間を除き、サービスが停止しないように対策を施すこと。
- ・ サーバーは、システムで求められる運用を考慮し、信頼性を確保すること。

イ セキュリティ要件

- ・ JIS X 8341-3:2016 AA 以上を準拠すること。
- ・ IPA の安全な Web サイトの作り方に準拠すること。
- ・ 既知の脆弱性への対応を行うこと。

ウ 可用性要件

- ・ 原則として 24 時間 365 日利用可能なシステムとすること。

◎ サービス要件

ア サービスレベル

- ・ システム稼働率は、システム定期点検のための停止時間を除き、99.9%以上とする。
- ・ システム障害又はセキュリティ事案発生時（以下「システム障害等」）における一次切り分けに要する時間は、3時間以内とする。
- ・ お問い合わせ対応は、問い合わせから最初の回答までを 24 時間以内とする。